

アート・ドキュメンテーション学会 2013 年度年次大会 プログラム

6月1日(土) 見学会/シンポジウム/野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞・推進賞授賞式

会場：金沢 21 世紀美術館 シアター 21 (B1F)

- 12:00 - 石黒 礼子 (金沢 21 世紀美術館) 「金沢 21 世紀美術館のアーカイヴ&アートライブラリーの紹介」
12:15 - 金沢 21 世紀美術館アートライブラリーなどの自由見学
- 13:00 - シンポジウム「近現代日本工芸・デザイン史のドキュメンテーション」
モデレータ：水谷 長志 (東京国立近代美術館)
開会挨拶：鷺見 洋一 (アート・ドキュメンテーション学会会長 / 慶應義塾大学名誉教授)
久世 建二 (金沢美術工芸大学学長)
秋元 雄史 (金沢 21 世紀美術館館長)
- 13:20 - [基調報告] 森 仁史 (金沢美術工芸大学)
「ドキュメンテーションの生成を考えるー近代日本の工芸、デザイン資料データベース化を踏まえて」
- 13:50 - [実践報告] 木村 裕文、大方 北鴻 (ラティオインターナショナル)
「日本近代工芸、デザイン史データベース「工図林」における技術的配慮
デザインにおける配慮事項と今後の課題」
- 14:10 - [事例報告 1] 並木 誠士 (京都工芸繊維大学)
「京都工芸繊維大学における工芸・デザイン史のドキュメンテーション」
- 14:40 - 〈休憩〉
- 14:50 - [事例報告 2] 北出 智恵子、石黒 礼子 (金沢 21 世紀美術館)、不動 美里 (元金沢 21 世紀美術館学芸課長)
「アート・ドキュメンテーションの考え方：
科研協力資料ー金沢 21 世紀美術館<粟津潔コレクション>を中心に」
- 15:20 - [事例報告 3] 笠 覚暁 (金沢工業大学)
「金沢工業大学ポピュラー・ミュージック・コレクション (Popular Music Collection : PMC) のドキュメンテーション」
- 15:50 - 〈休憩〉
- 16:00 - [コメント] 高尾 曜 (日本芸術文化振興会/国立能楽堂)
- 16:20 - 討議
- 17:00 - 第 7 回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞/推進賞授賞式
終了後 懇親会 (割烹 魚常)

6月2日(日) 公募研究発表会／総会

会場：金沢美術工芸大学 視聴覚教室（本館棟2階）

公募研究発表会

司会：田窪 直規（近畿大学）

- 9：30 - [発表1] 上田 啓未（金沢大学資料館）
堀井 洋、堀井 美里（合同会社 AMANE）、古畑 徹（金沢大学資料館）
「水野治三郎画・教育掛図とその情報公開について」
- 9：55 - [発表2] 阿児 雄之、遠藤 康一（東京工業大学博物館）
「フロアマップに示された掲出情報の抽出とその構成－東京工業大学博物館「燕瞰図」の分析－」
- 10：20 - [発表3] 神居 文彰（平等院）
小野 博（コンテンツ株式会社）、荒木 恵信（金沢美術工芸大学）
「デジタル技術による平等院鳳凰堂内部装飾の復元と利活用」
- 10：45 - [発表4] 芝山 祐美（NPO 法人越後妻有里山協働機構）
「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレにおけるアーカイヴの取り組み－現状と課題」
- 11：10 - [発表5] 堀井 洋（合同会社 AMANE）
上田 啓未（金沢大学資料館）、林 正治（一橋大学情報基盤センター）、堀井 美里（合同会社 AMANE）、
高田 良宏（金沢大学総合メディア基盤センター）、古畑 徹（金沢大学資料館）
「学術資源リポジトリによる地域学術資料の蓄積・公開の試み」
- 11：35 - [発表6] 田邊 陽子（あいちトリエンナーレ実行委員会事務局）
「小松市立博物館寄託「松雲堂資料」の美術史からの考察とその活用について」
- 12：15 - 〈昼食〉
- 13：15 - **アート・ドキュメンテーション学会 総会**
- 14：45頃 閉会

JADS 年次大会プレ・オプション・ツアーとして、5/31（金）に
金沢工業大学ライブラリーセンター見学会を開催します。

※ JADS ウェブサイトからの事前申し込みが必要です。

※プログラムは諸般の事情により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。